

デカイダー

奇跡のバックホーム



「諦めない心」で



ひおき市議会だより **主な内容**

- | | | | |
|-----|-----------------|-----|---------|
| P2 | 特集 議会SNS | P13 | 議員発議・陳情 |
| P4 | 補正予算 | P14 | 人事案件 |
| P6 | 一般質問 | P15 | 所管事務調査 |
| P12 | まちのきまりが変わりました | | |

過去の
市議会だより
はコチラ



日置市議会 公式SNS開設！

SNSでつながる日置市議会



みんなの市議会をもっと身近に

「速報はSNS」で、「詳細はギカイダー」で

デジタルと紙媒体、それぞれの強みを活かしてより開かれた議会を目指します。両方を組み合わせることで、議会がもっと身近に。

市民の皆様からのリアクションが、より良いまちづくりへのエネルギーになります。フォローと「いいね！」で、ぜひ日置市議会を応援してください。

Facebook と Instagram のどちらのアカウントでも、同じ内容を一括配信しています。普段お使いのアプリから二次元コードを読み取って、ぜひフォローをお願いします！

私たちが投稿します！



佐多 申至
議会運営委員会



中村 清栄
総務企画常任委員会



山口 政夫
文教厚生常任委員会



阿多 聖弥
産業建設常任委員会

SNS運用メンバーのご紹介

投稿内容について

- ・ 定例会および臨時会の開催日時 ・ 議事日程
- ・ 議案の審査結果や視察等の紹介
- ・ 議会報告会や意見交換会の案内、開催状況等
- ・ 一般質問のスケジュールや一般質問者の紹介、質問の概要
- ・ 常任委員会以外の委員会情報（広報編集委員会・広聴委員会など）

利用上の注意点

- ・ 多くの方へ公平に情報を公表するという運用の性質上、投稿に対するコメントやダイレクトメッセージへの個別の返信・回答は原則として行いません。
- ・ 市議会に対する公式なご意見やご要望については、市議会事務局が正式な窓口となります。
- ・ 公序良俗に反する内容や、特定の個人・団体への誹謗中傷など、運用ポリシーに定める禁止行為に該当する書き込みがなされた場合は、予告なく非表示または削除の措置がとられます。

令和8年6月
補正予算



公共施設の改修・修繕

～歳入・歳出に17億6181万

ふるさと融資に伴う 貸付金

16億6600万円

株式会社ニシムタの設備投資に対し
長期の無利子資金を貸し付ける

問 市のメリット、従業員数は。

答 固定資産税の収収や未利用地の活用と考
える。従業員数は最終的に100人を雇用する計画。

可搬型ベビーケアルーム 715万円

災害時における
防災体制の確立
と円滑な運用



問 設置場所と大きさは？

答 日置市中央公民館と吹上中央公民館の1階ロ
ビーを予定しており、大きさは180×91×200で
畳1枚程度。

地域みらい留学事業 40万2千円

吹上高校の定員割れ対策として
先進地の取り組みを研究・視察

問 吹上高校だけの理由は。

答 普通科は定員120名以下、専門課程は定員要件
なしのため、日置市内では吹上高校しか要件を
満たしていない。

高用量インフルエンザ ワクチンの定期接種化

1207万9千円

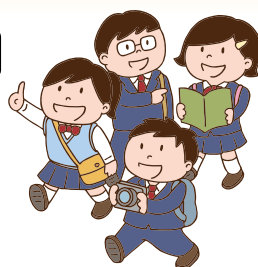
予防接種の効果向上
自己負担は1回あたり3千円

問 定期接種化の詳細は。

答 対象者は75歳以上で、これまでの標準用量ワ
クチンと選択できる。
10月1日からの接種となる。

ひおき学・探求学習 122万5千円

総合的学習活動実施
で情操豊かな生徒の
育成



問 具体的な内容とその効果は。

答 「かごたん」で地域企業と対話を重ねアイデ
アを企画発表する。地域の課題を探求し、魅力
発信にもつながる。

文化会館空調設備修繕 902万円

冷暖房設備の
不具合解消の
ため



問 現在の状況と工期について問う。

答 定期点検でフロート弁等の交換の必要がある
との報告で、工期は10日程度を要する。

未来へのインフラ整備等を計上

3千円を追加し、総額を338億5481万3千円に～

城山公園草スキー遊具補修

411万6千円

草スキー遊具
の破損に伴う
補修



問 人工芝の異常について定期点検は。

答 職員による定期パトロールに加え、管理委託
業者等からの報告で把握する形になっている。

活動火山周辺地域 防災営農対策

264万円

ビニールハウス
38棟の被覆資材
の更新



問 被覆資材高騰による影響への対策は。

答 現状、被覆資材高騰は起きており、事業者及
び市の負担も増えることが見込まれるため、県
と協議を行っている。

中山間地域等直接支払交付金

124万円

耕作放棄地の発生
防止と多面的機能
を確保する
(2協定追加)



問 尾木場集落の構成メンバーは。

答 構成メンバーは3名。集落以外の方から、景
観をどうしても残したいと相談があり再度登録
となった。

その他の主な質疑

都市公園トイレ清掃業務委託

問 委託費が増額となった経緯は。

答 シルバー人材センターから人員不足で対応で
きない連絡があり、民間業者へ委託するために
増額計上した。

中川里道陥没修繕

問 日常的に利用しない道路を今後も修繕してい
くのか。

答 保安林へ入っていくための通行を確保してい
くためにも必要。

食の自立支援事業

問 今後委託先の事業者は1社になるのか。

答 プロポーザル*の結果次第になる。

※プロポーザルとは、提案型で入札を行うこと。

◆令和8年度 一般会計・特別会計(補正予算) 賛否表
(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名		補正予算額	結果
一般会計(第1号)		17億6181万円	全会一致で可決
特別会計	介護保険(第1号)	431万円	

◆公営企業会計(水道事業、下水道事業)

水道	水道事業収益的支出	△1693万円	全会一致で可決
	下水道事業収益的支出	1693万円	
下水道	下水道事業資本的支出	67万円	

より良い市政をめざし、今回は12人が登壇

一般質問

明日を論戦!

一般質問とは、議員が年4回の議会定例会において、市政全般について問いながら、政策提案を行うものです。文章は本人の責任のもと掲載しています。

二次元コードより、同日に行われた質問者全員の動画をご覧ください。



さた しんじ
佐多 申至 議員



動画は
コチラ

質問1 生ごみ回収事業に参加している数は

答弁1 143自治会で1万4359世帯である

問 生ごみ回収事業が市民の暮らしに及ぼすメリットは何か。

答 家庭内では24時間いつでも廃棄でき、台所など悪臭の軽減やごみの減量化とごみ袋代を節約できる。地域においては、ごみ置き場のカラス等によるごみ散乱防止、有機肥料など「ごみ」が「資源」に変わるメリットがある。

問 ごみ分別等日置市民の努力は、なんさつECOの杜の維持管理における機械設備等への更新時に反映されるのか。

答 生ごみなど資源回収事業は、当施設の長寿命化に大きく寄与しているものとする。南薩地区衛生管理組合協議会で協議、検

討し、本市が取り組んでいる資源回収事業の価値等について協議会でもPRしていく。

質問2 森林整備計画の対象となる森林の面積は

答弁2 面積1万3039haで市森林全体の87%

問 森林の伐採届の際における記載事項や義務付けている誓約の遵守事項は、どのような内容になっているのか。

答 伐採方法に加え、伐採後の人工造林や天然更新といった森林の更新に関する事項の記載を求めている。

遵守事項では境界確認や自治会長及び近隣者への事前説明、災害防止、伐採に起因する事案の責任対応を明記している。

問 整備計画での植栽は、的確な更新施業をもって完了とあるが、届出者と行政とはどのような共通認識を図っているのか。

答 伐採から5年後の状態を判断することや、十分に育たなかった場合の苗木を植える計画など事前に認識を図っている。



ごみ置き場に設置されている生ごみバケツ



あた まさや
阿多 聖弥 議員



動画は
コチラ

質問1 部活動の現状と今後の方向性について

答弁1 地域クラブ化への移行も検討していく

問 指導者確保について、各種団体と連携した人材の掘り起こしの進捗は。

答 今年度は1名を新たに任用した。

問 部活動改革に関する本市のタイムスケジュールは。

答 本年度からの3年間で休日について、全ての部活動で指導員を配置できるよう努力していく。

同時に平日についても配置を検討していく。令和11年度以降は休日の地域クラブ化を検討していく。

問 地域展開や地域クラブ化した際の保護者の負担



しげとめ けんろう
重留 健朗 議員



動画は
コチラ

質問1 市内幹線道路の白線・道路標示は

答弁1 道路管理者と情報共有を図る

問 幹線道路の白線や表示が消えていたり薄くなっている所の対応は。

答 道路の形状や交通量、通学指定など優先順位を付けて順次補修する。

問 横断歩道等は、公安委員会が所管となるが表示等関係機関と連携を取り改善するよう対策を取れないか。

答 各学校など通学道路安全点検時において、横断歩道や表示が薄くなっているので、警察や地域振興局と情報の共有をする。

問 県内の横断歩道は順次補修しているが、26年度末時点で約3千箇所の補修が残る。今後の対応を伺う。

軽減措置として、ひお吉号やスクールバスの利活用は出来ないか。

答 負担軽減の方策について検討の余地を含め、国・県の動向を注視していく。

質問2 体育施設の料金改定の予定について

答弁2 令和9年度より新料金体系での運用予定

問 行政と指定管理者の行う修繕に違いは。

答 1件あたり30万円未満は指定管理者で修繕している。

問 安全性に懸念がある場合、早急に計画の組み直しをすべきでは。

答 対象となる施設の状況を確認し、緊急性が認められる場合、迅速に対応する。

問 施設を午後10時まで借りているのに、午後10時で敷地から退去させるのは問題ではないか。

答 運営方法を指定管理者等と協議・検討していく。

《その他の質問》

・指定ごみ袋の状況と今後の対策について

答 公安委員会が優先順位を定め順次補修するが、機会を捉え要望等に行きたい。

質問2 新・防災気象情報について伺う

答弁2 災害対応体制や市民発令の整理を行う

問 防災気象情報が改正され地域防災計画の改正された部分を伺う。

答 時系列情報では、夜間にレベル3や4の危険警報については、明るいうちに避難指示等の発令を行う。

問 要支援者の福祉避難所に係る、各種機関・病院・施設等の協定について伺う。

答 福祉避難所として現在、8法人11施設と協定を締結している。

《その他の質問》

・婚姻届や出生届があった場合に市の花、市木を植樹できないか。

警報レベル	対応要領	大雨	土砂災害	高潮
警報レベル1	レベル1 注意	レベル1 注意	レベル1 注意	レベル1 注意
警報レベル2	レベル2 注意	レベル2 注意	レベル2 注意	レベル2 注意
警報レベル3	レベル3 注意	レベル3 注意	レベル3 注意	レベル3 注意
警報レベル4	レベル4 注意	レベル4 注意	レベル4 注意	レベル4 注意

新・防災気象情報



しもぞの かずみ
下園 和己 議員



◀動画は
コチラ

質問 1 ひおき健やか憩いの湯事業拡充について

答弁 1 高齢者の給付施策のあり方を検討する

問 70歳以上の高齢者に年間2000円分の入浴券を支給しているが、魅力が少ないので、令和2年創設時の4000円に拡充すべきでないか。

答 暮らし応援商品券の発行やいきいきサロン、筋ちゃん広場等外出機会づくりなど、生き生きと暮らせる為の施策を進めていくので、今は増額は考えていない。

問 日置市は入浴券と、はりきゅう券を支給しているが、年間890万円弱の支出である。

鹿児島市や南さつま市が行なっているバスやタクシー等が安く利用できる制度、例えばひお吉号の割引利用



高齢者福祉に
新規メニューを！

券等を含めた新規事業を創設すべきでは。
答 各種の給付施策については、利用状況や利用者の声を参考にして今後あり方を検討していく。

質問 2 開庁時間は午後4時30分までとすべき

答弁 2 市民サービス向上等のため4時としたい

問 市役所の開庁時間は、近隣の鹿児島市やいちき串木野市、県のパスポート受付も午後4時30分までのため、歩調を合わせるべきでないか。

答 毎月5のつく日の時間延長やコンビニ交付もあるので午後4時までとしたい。

問 市民の多くは現行を望んでいる。昨年から始めた市役所等を涼み処としての利用者も居づらいので、やはり4時30分までにすべき。

答 市役所の本庁や支所の近くに中央公民館があるので、そこを利用して欲しい。市役所職員の職場環境を整えて市民サービス向上を目指すので理解して欲しい。

答 補助内容の拡充などの意見がある。

問 合宿誘致の観点から、利用条件の見直しなどの要望は出ていないのか。

答 宿泊事業者から、交通費や弁当代への補助、大会等の都合により利用する施設が市外となる場合であっても、市内宿泊施設を利用する合宿であれば補助対象にできないかなどの意見がある。

問 秋田県男鹿市のスポーツ合宿等補助金では、宿泊者1人1泊当たり2000円の助成を行っており、スポーツや部活動だけでなく文化・芸術活動を行うゼミやサークルも補助対象となっている。

更なる魅力づくり、地域活性化として本市としても同等の補助拡充の検討ができないか。



日置市で強くなれ！
スポーツ・文化合宿
補助金制度

答 本市の制度は、他自治体と比べると、大人数のスポーツにおいて、制度拡大に対し、検討の余地があると考えている。総合的に研究していく。



さかぐち ひろき
坂口 洋之 議員



◀動画は
コチラ

質問 1 ひきこもり支援の現状と課題は何か

答弁 1 家族からの相談はあるが接触が課題

問 これまでの、ひきこもり相談の男女別、年代別の相談状況はどうか。

答 男性42件、女性14件の20代で13件、30代で18件、40代で17件、50代で5件、60代で3件の合計56件である。

問 4月から日置市社会福祉協議会が居場所づくり、訪問活動に取り組んでいるが、支援に向けた現状と課題は何か。

答 心配ごと相談を月1回開催し、ご家族を含めた訪問活動、寄り添いカフェを設置し相談に取り組んでいる。

課題は対象者に接触できていないこと。

問 ひきこもり当事者や家族からの支援ニーズは何か。

答 当事者からは、安心して過ごせる居場所、家族からは、親亡き後を見据えた生活設計や経済的な相談である。

問 精神障害者手帳の増加が指摘されているが年代ごとの申請と受給の状況は。

答 申請は20代で24件、30代で34件、40代で39件。手帳所持者は20代で39名、30代で67名、40代で83名である。

質問 2 高校生・大学生等、若者相談の充実を

答弁 2 効果的で切れ目のない支援に取り組む

問 ひきこもり、発達障がい、福祉的就労の支援ニーズ、一般就労に不安を感じる若い世代は多いが、現状認識を伺う。

答 社会的な孤立や孤独、生きづらさ、一般就労に不安を感じ生活されている市民もいると認識し、社会全体で支える課題があると考えてる。

《その他の質問》

・ビジネスホテルの誘致



ひきこもり支援の現状は

問 吹上温泉で99年前に西郷菊次郎氏が植樹した松に代わる記念植樹を、生誕200年の節目に実現できないか。

答 歴史を継承する上で意義深い提案であり、実現に向け支援や調整が可能か協議していく。

問 西南戦争150年の節目でもあり、慰霊や平和継承の取組を行う考えはないか。

答 史跡の保存・活用を通じて歴史的教訓を次世代へ継承していく。

質問 2 西郷さんゆかりの地としての学びを

答弁 2 西郷隆盛と本市のゆかりの学びは大切

問 西郷隆盛と本市のゆかりを、子どもたちの郷土学習に生かせないか。

答 先人の思いや史跡を通して現在とのつながりを学ぶことが大切であり、郷土学習の充実を図りながら、子どもたちの郷土愛や誇りの醸成につなげていく。



吹上温泉を見下ろす丘に
建つ「西郷南州扇来遊の
碑」(イメージ)



ふくだ ゆきひろ
福田 晋拓 議員



◀動画は
コチラ

質問 1 西郷さんゆかりの歴史・文化について

答弁 1 ゆかりの地を生かし取り組みたい

問 西郷さんゆかりの史跡や歴史資源を活用し、「西郷隆盛翁ゆかりのまち日置市」として鹿児島市や県と連携した広域的なPRを行う考えはないか。

答 ゆかりの地としての価値発信の意義は認識しており、関係機関との連携の可能性を含め、本市の魅力発信のあり方を検討していく。

問 吹上の東郷平八郎元帥が揮毫した「西郷南洲翁来遊の碑」の原本を多くの市民が見られる形で展示できないか。

答 吹上歴史民俗資料館での展示など、歴史資源としての活用の可能性について検討したい。



くろだ すみこ
黒田 澄子 議員



◀動画は
コチラ

質問 1 障がい者に便利なミライロIDの活用を

答弁 1 来年4月からの活用を予定する

問 県内の活用自治体を問う。

答 出水市・始良市・いちき串木野市・鹿児島市・霧島市が導入している。

問 ミライロIDのメリットは。

答 障害者手帳の情報をスマホに取り込む事で、確認や減免措置、手帳の紛失や窓口での提示でのプライバシー保護もでき、利便性が高いと考える。

また属性に関係なく障がいのある方々の、より円滑な社会参加を促進できる。

質問 2 熱中症対策に学校等に冷水給水機を

答弁 2 学校からの要望等により設置を検討

問 近年の熱中症搬送状況と傾向、亡くな

られた人がいるのか。

答 令和6年度71件、令和7年度52件で65歳以上の高齢者が1番多く、次に18歳～64歳、7歳～17歳の少年である。令和6年に1人亡くなっている。

問 こども家庭庁から、「こどもが水筒を持ち歩くときの転倒事故に注意」と骨折事故への対策を呼びかけている。

中には内臓破損も起きているが、学校では指導されているのか。

答 危機管理マニュアルに基づき指導。

問 ランドセルに水筒を入れるスペース確保のための、置き勉強は進んでいるのか。

答 必要なものを持ち帰るように勧めている。

《その他の質問》

- ・中東情勢悪化の影響は
- ・はしか流行の現状と対策は
- ・部活動の大会輸送のあり方は



水筒を持ち歩くときの
転倒事故に注意！



やまぐち ひでと
山口 秀人 議員



◀動画は
コチラ

質問 1 ふるさと納税の実績について

答弁 1 令和4～6年度まで年々減少傾向である

問 昨年度の寄附受入額及び人気の返礼品の傾向を示せ。

答 令和8年度の受入額は約11億4千万円（前年比△8千万円）で減少している。

贅沢品から日用品へとシフトしている。



問 先般、不適切な返礼品の問題が発生したが、地場産品要件・制度遵守のためのチェック体制はどうなっているか。

答 毎年、総務省に地場産品基準を満たしているか照会を行い、通過した品を取り扱っている。

問 地域外から人を呼び込み、地域内で直接

的な消費を生み出すという新しい施策を行っているが、状況はどうか。

答 「現地決済型ふるさと納税」を導入しており、実績は1店舗1件となっている。

問 ふるさと納税は商品で選ばれる傾向であったが、この街に行きたい、「応援したいから寄附をする」へ本市もシフトすべきではないか。

答 地域への共感や来訪意欲を軸とした体験、現地決済型の導入を進めていく。

質問 2 商品券発行事業について

答弁 2 昨年度は4億587万7500円が市内で利用

問 本年度、10月から電子決済によるプレミアム付き商品券事業を実施することだが、高齢者などへの対応は、どうするのか。

答 事前に周知広報を行い、設定に不安のある方に対して、スマートフォンの利用方法等の説明会を実施する予定である。



おおかわばた こういち
大川畑 宏一 議員



◀動画は
コチラ

質問 1 給食特化型寄付を創設しないか

答弁 1 給食費の枠内で最大限の工夫を行う

問 提供される給食において、文部科学省が目安として示している栄養基準に届いていない現状に対する教育委員会の認識を伺う。

答 令和7年度の平均摂取カロリーについては、学校給食摂取基準の目標値に対し、小・中学校それぞれ下回っている現状にある。

一方、カロリー以外の栄養素は、小・中学校ともに、たんぱく質や脂質、各種ビタミン・亜鉛など、国の基準を満たしている、あるいは大きく上回っている栄養素も数多くある。

問 米価格変動等に依存しない「副食」を

充実すべきと考えるが、見解を伺う。

答 肉や魚、野菜といった副食（おかず）についても必要な質と量をしっかりと確保し、各栄養素をバランス良く摂取できるよう、多様な食品を適切に組み合わせた魅力ある給食の提供に努めていく。

問 使途を学校給食事業に限定した給食特化型寄付の創設に取り組む考えはないか。

答 一般からの寄付や企業の善意に依存する財源構成とした場合、年度ごとの寄付額の変動等により、学校給食の安定的かつ持続的な運営に課題が生じる懸念がある。

抜本的な財源確保策については国に対して要望を続けていくとともに、市としても適正化された給食費の枠内において最大限の工夫を行い、子どもたちへ安心・安全で栄養バランスの取れた給食を安定して提供できるよう引き続き取り組んでいく。



ながくら こうじ
長倉 浩二 議員



◀動画は
コチラ

質問 1 水産業をどのように振興していくか

答弁 1 地域資源を活用する取組を後押しする

問 漁業者の担い手確保をどのように取り組んでいくか。

答 「かごしま漁業学校」と連携し確保していく。あわせて農林漁業新規就業支援事業を活用し、支援していく。

問 海苔養殖について市としてどのような支援ができるか。

答 海苔養殖は、6次産業化の有力な選択肢の一つであり、関係機関との連携や国・県補助事業等の情報収集など支援していく。

問 魚食文化をどう普及していくか。

答 「西薩おさかな海道ネットワーク」を通じ、マルシェ出店など活動を継続し、

地域水産物の魅力を発信していく。

問 学校給食における地元水産物の活用方針は。

答 現在月2回程度活用しており、今後も積極的に活用していく。

質問 2 令和7年度の公共物盗難の現状は

答弁 2 日吉でグレーチングを23枚盗まれた

問 それに対してどのような対策をとったか。

答 警察へ被害届を提出するとともに、本庁・各支所で情報共有を図った。

問 盗まれた23枚を新品で調達するとしたら費用は。

答 約35万円。

問 市民が安心して生活できる社会を守るための対策強化は。

答 警察との連携や施設の適切な維持管理に努めながら、効果的な盗難防止対策について調査研究していく。



盗難被害に遭った現場



やまぐち まさお
山口 政夫 議員



動画は
コチラ

質問 1 地区公民館の新しい体制と取り組みは

答弁 1 地域づくりも行う生涯学習の館を目指す

問 基金残高も令和18年までと説明、今後は、いちき串木野市・さつま川内市のように、地区自治公民館を管理者とし、地域が自主管理運営を行う、指定管理者制度を導入すべきと提案する。

答 今回の改革に当たっては、生涯学習の推進や地区自治組織の活性化、人材育成など、地区自治組織が主体となった持続可能な運営体制を目指していく。

提案の、指定管理者制度については、経費の節減や、住民サービスの向上などの視点から、有効な手法と考え、様々な自治体を参考に考える。

質問 2 防犯灯料金自治会加入者負担は不公平

答弁 2 自治会加入者の負担は課題と理解する

問 ゴミステーション維持管理、防犯灯電気料金自治会負担による不公平感は、加入者未加入者ともに、法律に則っており、市民の問題ではなく、行政の各種制度の運用の在り方が、公平公正さを欠いている。

運用の在り方を反省し、これからは、自治会に依存しない運営を開始すべきで、市長の改善への決意を伺う。

答 合併20年前の現状を前提とした仕組みであり、様々な課題で、自治会における負担と自治会加入のメリットが、ある種表裏一体ともいえるが、現状に即してどのような施策が必要か、対応が可能かしっかり検討していく。



日置市
地区公民館
地域による
維持管理運営が
望まれる館

まちのきまりが変わりました

国民健康保険税条例の一部改正

令和8年度より「子ども・子育て支援金制度」が創設されました。この制度は、社会連帯の理念を基盤に、ともに支え合う、将来を担うこどもや子育て世帯を全世代・全経済主体で支える仕組みとなっています。

支援金は令和8年度から賦課徴収されることとなり、児童手当の拡充、妊婦のための支援給付など国の施策による6つの事業に充てられます。

【国民健康保険税率・税額の改正内容】

子ども・子育て支援金制度の創設に伴い、令和8年度の国民健康保険税率・税額の改正内容については右図のとおりとなります。

【税率・税額改正表】

子ども・子育て支援納付金分 (新規)	所得割	0.30%
	均等割 (※1)	1,300円
	18歳以上 均等割 (※2)	80円
	平等割	800円

※1 17歳以下の被保険者（18歳に達する日以後の最初の3月31日以前の者）には賦課されません。
※2 18歳以上の被保険者（※1以外の被保険者）に賦課されます。

在留カードとマイナンバーの一体化

在留カードとマイナンバーカードが1つになったカードが利用できるようになりました。

議員発議



発議第3号

日置市議会議員の長期欠席等に係る議員報酬等の特例に関する条例の制定について

提出者：日置市議会議員 山口 政夫

賛成者：同 上 池満 渉 留盛 浩一郎 下御領 昭博 阿多 聖弥 大川畑 宏一

提案理由

議員が長期欠席等をした場合における、日置市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例に規定する議員報酬及び期末手当に関し特例を定める条例を制定したいので、地方自治法第112条第2項及び日置市会議規則第14条第1項の規定により提案するものである。

賛成討論

9

原案否決

10

反対討論

・議会や議員には常に透明性・公平性・説明責任が求められており、市民感覚とのズレを防ぐためにも必要である。
・議員の職責や市民の信頼の確保の重要性を鑑み、賛成。

・欠席日数や減額割合の数字に納得のいく根拠がなく、経緯や条文の根拠など調査が不十分である。
・議会内部の条例等の整備及び運用を充実させることが優先と考えるため反対。

陳情第1号

公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情

陳情者：学校教育の中立性と透明性を守る鹿児島県民の会 西川 裕子氏

共同提出者：前参議院議員 浜田 聡 氏

陳情項目

- ①公立中学校における平和教育の政治的中立性に関する基本方針を確認すること
- ②保護者への説明責任と修学旅行・校外学習の安全管理を徹底すること
- ③過去の修学旅行・平和学習等の記録を確認すること
- ④③に基づき懸念が残る事例については、必要な実態把握を行うこと

賛成討論

5

不採択

14

反対討論

・平和教育や修学旅行について、政治的中立性への配慮、適正な指導方針及び安全確保の徹底を求めるものであり、生徒が多面的に学べる環境、万全の安全管理の点検を求めるものであり賛成。

・教育委員会より、学習指導要領に基づき政治的中立性を保ち、学習され、平和学習時の移動についても安全対策に万全を期しているとの説明があり、問題ないことが確認できたため反対。

○賛否表（発議第3号、陳情第1号）

番号	件名	賛否表（富迫議員は議長のため、表決には参加しない）																			結 果	
		阿 多	大 川 畑	山 口 （秀）	中 村 （清）	福 田	長 倉	下 園	佐 多	是 枝	重 留	福 元	山 口 （政）	中 村 （尉）	留 盛	黒 田	下 御 領	坂 口	並 松	池 満		富 迫
発議第3号 （令和7年分）	日置市議会議員の長期欠席等に係る議員報酬等の特例に関する条例の制定について	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	○	-	原案否決
陳情第1号	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	-	不採択



教育長など27件に同意

教育長 奥 善一氏

【教育委員会委員】	中 川 ひとみ 氏	
【公平委員会委員】	東 幸 也 氏	
【農業委員会委員】	池 田 初 男 氏	銚之原 正 美 氏
荒 木 信 之 氏	梅 本 昭 広 氏	山 口 義 廣 氏
上 原 孝 一 氏	黒 葛 クルミ 氏	満 尾 修 一 氏
宮 脇 誠 氏	久 保 聖 子 氏	地頭所 忠 一 氏
面 園 賢一郎 氏	楠 眞 憲 氏	佐 藤 洋 三 氏
松 崎 秀 樹 氏	池 田 直 人 氏	梶 智 治 氏
赤井田 幸 男 氏	永 野 彰 一 氏	
【固定資産評価審査委員会委員】	岡 あゆみ 氏	田 代 信 行 氏
	二反田 祐 子 氏	吉 富 良 一 氏
【固定資産評価員】	田 代 誠 治 氏	

いちき串木野市議会との合同研修会の開催

期日：令和8年4月21日（火）午後3時から 場所：日置市中央公民館 大会議室

研修項目

- （1）鹿児島県市議会議長会の活動報告
- （2）議員の一般質問の進め方について

【一般質問の範囲】

行財政全般及び自治事務、教育行政、選挙、農地行政などが対象。

【通告制】

質問は定めた期間内に議長にその要旨を文書で通告しなければならない。

【その他】

内容は事前に現状や数値の確認を十分に行い、間違いがないよう進めなければならない。また無礼な言葉やお礼の言葉は不要。

（3）グループワーク

日置市3人、いちき串木野市5人の新人議員が誕生したことにより、改めて一般質問の進め方の課題を学び共有した。



所管事務調査報告

観光案内所を活用した観光機能拡充及び観光協会と一体となった観光戦略の推進状況について

総務企画

◆現地調査施設 日置市観光案内所

◆調査日 令和8年5月19日（火）

◆調査の目的

平成27年10月、伊集院駅前に建設された日置市観光案内所では、今年4月から観光協会、指定管理者及び市観光戦略部門等が三位一体となって観光振興を図ることとなり、今後の観光戦略の在り方等を調査することとした。

◆質疑応答（一部抜粋）

Q 駅前という立地をどのように生かすか。

A 通行人が多い通路側での飲食物提供をきっかけに案内所内へ誘導する仕掛けや駅周辺の歴史・食の再発掘による滞在時間を延ばす仕組みづくりに取り組む。

◆まとめ

知名度向上のために周辺環境の整備（のぼり旗、看板、プランター等）と近辺に駐車場の確保が必要である。それぞれが持つネットワークと強みを活かし、本市の観光発展に寄与することができるチャンスと捉えられるが、新体制がスタートしたばかりであり、今後の三者がどのような化学反応を起こすか期待しながら注視していくこととする。



日置市の学校給食センターを取り巻く現状と課題

文教厚生

◆現地調査施設 伊集院学校給食センター

◆調査日 令和8年5月15日（金）

◆調査の目的

近年の物価高騰による学校給食センターの運営状況を確認し、食材費への影響度やその対策や課題を把握するとともにセンターの組織体制や働きやすい職場環境への配慮及び今後の施設整備計画について調査することとした。

◆質疑応答（一部抜粋）

Q 日本以外の子どもに提供する給食は。

A 国外の生徒は宗教上食べれないものを除いて提供している。

Q 給食の栄養価はもとより、献立の工夫やこだわりは。

A 単なる食事の提供ではなく成長期の栄養バランス、食育の推進、郷土料理の継承を図る。

◆まとめ

全国的に物価高騰が続く中、学校給食センター運営においても、光熱水費・食材・燃料費など様々な種別において影響が出ている。安全かつ安定的な給食の提供を行いながら、成長期の栄養バランスの確保に取り組む。また、3者面談の徹底により安全なアレルギー対応や調理員の労働環境を守る熱中症対策の強化を図る。



第85号の表紙

『奇跡のバックホーム』

日置市東市来町湯之元出身の横田慎太郎氏は、阪神タイガースにドラフト2位で入団。入団4年目の2017年に脳腫瘍を発症しました。ボールが二重に見える中、引退試合で走者を本塁でアウトにした矢のような送球は『奇跡のバックホーム』と呼ばれました。ファンに愛された横田氏は引退後、「諦めない心」の信念と共に全国で講演活動を行いました。2023年7月に28歳で帰らぬ人となりました。除幕式当日、東市来町の湯之元駅近くに建立された顕彰碑の見学に偶然、台湾地方創生事業推進協会の会長ほか22名の若者が来られました。これは横田氏が地域活性化へ投じた「奇跡のバックホーム」ではないでしょうか。



次の9月定例会は

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1	2	3	4	5
		本会議 (初日)				
6	7	8	9	10	11	12
			本会議 (一般質問)			
13	14	15	16	17	18	19
	委員会 (条例・補正予算)		委員会 (決算審査)			
20	21	22	23	24	25	26
	祝日					
27	28	29	30	10/1	2	3
			予算審査 特別委員会			
4	5	6	7	8	9	10
			本会議 (最終日)			

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

地域での語る会をはじめます

テーマ

こどもまんなか宣言の日置市
子育てしやすいまちづくりについて

11月12日(木) 19時～

- ・吹上中央公民館 2階 研修室
- ・日吉支所内日吉中央公民館
2階 小会議室



11月15日(日) 13時30分～

- ・東市来文化交流センター内中央公民館 2階 大会議室
- ・日置市中央公民館 3階 研修2・3

申し込み

二次元バーコードまたは電話099-248-9435
(議会事務局まで)

10月30日(金) 申し込み締め切りです。

※参加人数が5人に達しない場合は、行えませんのでご了承ください。
※通常の語る会の申し込みは、そのまま行っています。

編集後記

「酷暑日」…今年から、最高気温が40℃以上になった日を表す新たな気象用語が加わりました。聞いただけで汗がにじんできそうです。手元の辞書(『角川新字源』 角川学芸出版)によると、「酷」は、きゅっと口を引き締めさせるような味の濃い酒を指し、そこから厳しいという意味に転じたとあります。また「猛」は、はげしい犬を表し、転じてたけだけしい意に。

酷、猛どちらも度を越えた厳しさを表す漢字です。それに「暑」が付けば言わずもがなです。

諸説ありますが、地球上の記録に残る最高気温は、54.4℃(米国・デスバレー 2020) だそうです。これほどの気温をなんと呼べばよいのでしょうか?もはや言葉が自然の変化に追いつかない、そんな時代に私たちは生きているのかもしれませんが。ご自愛ください。

(長倉 浩二)

《発行責任者》

議長	長	冨迫	克彦
《広報編集委員会》			
委員長	長	佐多	申至
副委員長	長	山口	政夫
委員	員	並松	安文
〃		福元	悟
〃		重留	健朗
〃		長倉	浩二
〃		山口	秀人
〃		大川畑	宏一
〃		阿多	聖弥